

日本語教育機関教育活動評価  
自己点検・評価票

日本語教育機関名: 北海道HSL日本語学校

A: 達成されている／適合している

B: 一部未達成であるが、1年を目処に達成或いは適合が確実

C: 未達成／適合していない

2020/7/15 確認 担当者: 諸戸美穂

	点検・評価項目	確認・評価	評価内容に関する説明
<b>理念・教育目標</b>			
	本学は、外国人に対する日本語教育を行い、国際社会において活躍・貢献できる人材の育成を図り、社会的・経済的・文化的グローバリゼーションに寄与することを目的とする。	-	学則により定めた通り
<b>1 学校運営</b>			
1.1	日本語教育機関の告示基準に適合している。	✓	最新の告示基準に沿って確認済み
<b>2 入学者の募集</b>			
2.1	教育内容を含む最新、かつ、正確な学校情報を開示している。これらは想定する入学志願者の理解できる言語で行うよう努めている。	A	ウェブサイトは随時更新、各国語に翻訳可能なシステムとなっている
2.2	海外の募集代理人(エージェン等)の行う募集活動が適切に行われていることを把握している。	A	定期的に現地を訪れセミナーを開催しており、エージェンとも直接面会の上提携を進めている
<b>3 入学者選考</b>			
3.1	入学者の選考に関し、学習能力、勉強意欲、経費支弁能力、日本語能力等について根拠資料で確認する等、適切な方法により確認している。	A	各種証明書により確認の他、直接或いはインターネットを通じ面接を行い確認している
3.2	入学者の選考に当たっては、学校関係者(職員等)が面接等を行うよう努めている。	A	現地での面接、或いはインターネットを通じての面接を実施している
<b>4 納付金</b>			
4.1	入学検定料、入学金、授業料その他納付金の金額、納付時期、納付方法、および学費以外に入学後必要な費用を募集要項等に明記している。	A	募集要項に明記している。学費以外の費用については面接の際に説明している
4.2	関係諸法令に基づいた学費返還に関する規定を定め公開している。	A	受講規約に明記している
4.3	上記4.1及び4.2については入学志願者、在籍者及びその経費支弁者の理解できる言語で情報公開に努めている。	A	日本語及び英語で書面を用意、その他必要に応じ通訳による説明も加えている
<b>5 学生支援</b>			
5.1	日本社会を理解し、適応するための取組を行っている。	A	入学後オリエンテーションを実施、その他生活指導を適宜行っている
5.2	進路指導を適切に行っている。	A	定期的に面談の機会を設ける他、要望に応じ個別に相談に応じている
5.3	重篤な疾病や障害及び交通事故のあった場合の対応を定めている。	A	留学生保険に加入している。学習継続が困難と判断される場合はエージェンや家族とも連絡を取り合い退学や帰国の手続きを進めることとしている
5.4	入管法上の留意点について学生への伝達、指導を定期的に行っている。	A	在留資格の更新、資格外活動の規定など、適宜指導を行っている
5.5	不法残留者、資格外活動違反者、犯罪関与者等を発生させないための取組を継続的に行っている。	A	成績・出席等在籍状況を適切に管理し、資格外活動についても定期的に聞き取り調査を行っている

6 教員		評価	
6.1	校長、主任教員、専任教員及び非常勤教員の職務内容を明確に定めている。	B	授業の担当が中心である非常勤教員の職務内容については現状明文化されていない。近く整備予定である。
6.2	教職員の教育力及び支援力強化のための研修等を実施するとともに、他機関の実施する研修会等への参加を促している。	A	教案、指導法について個別に研修、打合せを行う他、外部実施の研修会については情報提供の上参加を促している。
6.3	教員評価を適切に行っている。	A	社員については半年に一度人事考課を実施、非常勤教員については1年に一度評価査定を実施している
7 教育活動		評価	
7.1	理念・教育目標に合致したコースを設定し、カリキュラムを体系的に編成している。	A	理念・教育目標の他、在籍している学生のニーズを考慮の上、臨機応変にカリキュラムの編成を行っている
7.2	授業開始前までに学習者の日本語能力を試験等で判定し、適切なクラス編成を行っている。	A	入学時のプレイスメントテスト(面談)によりクラス編成を検討している
7.3	教員の能力、経験等を勘案し、適切な教員配置をしている。	A	担当時間数、担当レベル等、教員の能力や経験を考慮の上決定している
7.4	授業記録簿等を備え、実施した授業を正確に記録している。	A	授業後は毎回記録を残し、担当教員全員で情報共有を図っている
7.5	理解度、到達度の測定と評価を実施期間中に適切に行い、その結果を的確に学生に伝えている。	A	年4回の期末テストの他、理解度確認のための小テストを適宜実施している。試験後個別に面談を行い、点数、評価共に学生に伝えている
7.6	授業評価を含む教育活動の評価を積極的に行っている。	B	これまで客観的な教育活動の評価は十分に行われてこなかったが、今後最少でも1年に一度は検証を実施していく
8 教育施設		評価	
8.1	教室内は十分な照度があり換気がなされているとともに、語学教育に必要な遮音がなされている。	A	問題なし
8.2	授業時間外に自習できる部屋の確保に努めている。	A	空き教室や教室外のスペースを自習スペースとして開放している
8.3	法令上必要な設備等を備えている。	A	問題なし
9 安全・危機管理		評価	
9.1	対象となる学生全員が国民健康保険に加入している。	A	加入を確認している。入学後、役所での手続きに職員が帯同している
9.2	感染症発生時の措置を定めている。	A	感染者が出た場合は休校の措置を講じることとしている
9.3	気象警報発令時の措置、災害発生時の避難方法を定め、教職員及び学生に周知している。	A	交通機関の運行状況により休校の措置を講じる。災害発生時の避難方法については定期的に確認、周知している
10 法令の順守等		評価	
10.1	法令順守に関する担当者を定めている。	A	校長がこれを務める
10.2	教職員のコンプライアンス意識を高めるための取組みを行っている。	A	定期的な職員セミナーの実施等により取組みを行っている
10.3	個人情報保護のための対策をとっている。	A	施錠、情報持ち出しの制限について周知している
10.4	地方出入国在留管理局、その他関係官公庁等への届出、報告を遅滞なく行っている。	B	教員の退職及び採用に伴う変更について報告の遅滞あり。今後適時報告を行う